

「災害時の栄養・食生活支援に関する実態調査」結果について

1 調査の概要

(1) 目的

特定給食施設等における災害時の給食提供に関する備え等の現状を把握し、その結果を特定給食施設等巡回指導及び研修会等において情報共有を図るとともに、特定給食施設や関係機関等における課題や必要な対策を共有することを通して、いわき市における災害時の栄養・食生活支援活動の体制整備を推進することを目的として実施した。

(2) 実施主体

いわき市保健所

(3) 調査対象

いわき市の特定給食施設及び小規模特定給食施設 256 施設（休止施設 2 施設を除く）

(4) 調査時期

令和 2 年 2 月 6 日～3 月 6 日

(5) 調査内容（別紙調査票のとおり）

災害時における給食提供に関する体制整備状況等

(6) 調査方法

特定給食施設等施設長あてに調査票を郵送、いわき市保健所へ調査票を FAX 又は郵送で提出する。

(7) 調査票の回収状況

令和 2 年 3 月 10 日までに提出のあった調査票を有効回答として集計した。

回収率 88%（回答数 224 施設）

(8) 対象施設の分類について

対象施設を以下のとおり分類し、調査結果を集計した。

分析時の区分	分類	調査票における施設の種類（施設数）
入所施設 ※1	病院	病院（25）
	寄宿舍	寄宿舍（3）
	矯正施設	矯正施設（1）
	その他	その他（5）…医院、サービス付き高齢者向け住宅
	福祉施設等	
		老人福祉施設（15）、児童福祉施設（8）、 社会福祉施設（4）
通所施設 ※2	学校	学校（13）
	保育所等	保育所・こども園（61）
	事業所	事業所（25）
	一般給食センター	一般給食センター（1）
	その他	その他（2）…医院

※1 入所施設とは、食事を1日3回以上提供し、利用者が入所し生活している施設。

※2 通所施設とは、食事を1日1回以上3回未満提供し、利用者が通所する施設。

（一般給食センターも含む。）